



(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	20,328	県有財産の使用料又は賃借料相当額の1/2の支給
合計	20,328	

**決定額の考え方**

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

なし

(2) 国・他県の状況

長崎県において、休館・休校した県有施設に売店等を設置する事業者に対し、使用料等相当額を補助している。

(3) 後年度の財政負担

新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立たないため、現時点では不明。

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設内の食堂等の設置事業者に対する支援のため、県が実施することが妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

**（事業目標）**

速やかに対象者に支援金を給付し、県有施設内の食堂等の運営継続を支援する。

**（目標の達成度を示す指標と実績）**

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	( H )	( H )	( H )	( H )	( H )	%
	( H )	( H )	( H )	( H )	( H )	%

**○指標を設定することができない場合の理由**

申請は事業者の任意であるため、指標の設定になじまない。

**（これまでの取組内容と成果）**

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容と成果を記載してください。</li> </ul>
令和3年度	指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
<p>(評価)</p> <p>3</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大は県有施設内の食堂等に大きな影響を与えており、事業の必要性は高い。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
<p>(評価)</p>	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
<p>(評価)</p>	

### (今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>
-----------------------------

### (次年度の方向性)

<p>新型コロナウイルス感染症のまん延状況等を踏まえ、次年度以降の事業実施を検討する。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	